光晴会病院化学療法委員会
2024 年 3 月 1 日改訂

# トラスツズマブ+パクリタキセル療法

患者番号:　　氏名:　　性別：　　年齢:

| | | | |
|---|---|---|---|
| がん種（適応） | 乳癌 | | |
| 開始年月日 | 年　月　日 | 1 コース期間 | トラスツズマブ　21 日間<br>パクリタキセル　28 日間 |
| 体格 | 身長　cm　体重　kg　体表面積　㎡ | | |
| 嘔気・嘔吐リスク | 軽度 | 制吐剤 | グラニセトロンゼリー<br>(+デキサート注 6.6mg) |
| 特記事項<br>（パクリタキセル） | パクリタキセルアレルギー予防のデキサートは、症状がなければ<br>半量ずつ減量が可能です。（最低用量：1.65mg1A） | | |
| 特記事項<br>（トラスツズマブ） | ※【投与時間について】<br>初回 90 分、2 回目 60 分、3 回目以降は 30 分まで短縮可能<br>【投与量について】<br>投与予定日より 1 週間を超えた場合は初回量（8mg/kg）での投与を行う<br>【心機能検査について】<br>心エコーを実施する（心疾患あり：6-8 週毎、心疾患なし：12 週毎） | | |

| 投与薬剤 | 投与量 | 投与時間 | 投与スケジュール | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | Day 1 | Day 8 | Day 15 | Day 22 |
| パクリタキセル | mg（80mg/㎡） | 1 時間 | ● | ● | ● | × |
| トラスツズマブ | 初回　mg（8mg/kg） | ※ | ● | × | × | |
| | 2 回目以降　mg（6mg/kg） | | | | | |

## 【処方が必要な内服薬】

グラニセトロンゼリー2 ㎎　1 包　　パクリタキセル開始 30 分前
レスタミン錠（10）5 錠　　パクリタキセル開始 30 分前
※初回のみ　ジクロフェナク坐薬 25 ㎎　　トラスツズマブ開始 30 分前
※2 回目以降必要時　カロナール（200）2 錠　発熱時

□HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介
□HBs 抗原(−) → □HBs 抗体(−)and HBc 抗体(−)
□HBs 抗体(+)and/or HBc 抗体(+) → □HBV-DNA 定量(−) → 3 ヵ月毎 定量
□HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

**指示医師サイン**＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿